



市民の願いにこころ寄せ議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

西村 善美 よしみ

2019年2月10日(日)

議員活動報告 NO. 306号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

TEL, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町 17-405

TEL, FAX 864-2009

府が子供医療費軽減へ、京都市は独自上乘せず

入院・通院、中卒無料に

京都市は、子ども医療費の助成制度を拡充して、3歳から中学3年までを対象とした通院の医療費の自己負担額を月額3千円から1千500円に引き下げることにしました。

西村市議は昨年2月の市会代表質問で、この問題について「医療費は子育て世代の負担感が大きいので、入院も通院も中学校卒業まで無料化すべき」と強く

市民と交通局交渉

「右京区民の足を守る会」の皆さんと京都市交通局交渉をしました（左下の写真）。「会」では、右京地域の市バスに関する要望をまとめ交通局に提出。要望の実現を迫りました。

要望内容は、バス待ち環境、敬老乗車証対策、観光地の混雑対策、均一区間運賃区域の拡大、新規路線要望、バス増車など多岐に及びました。



近所に民泊「丁寧な説明を」

西村市議は、梅津東構口町に住んでいます。2月入った民泊の説明会が開かれています。西村市議は、京都市の医療衛生センター（民泊を所管するところ）へ「住民の不安解消のため業者に対して必ず地元の説明会を開くよう求めてきました。京都市の担当にも連絡し環境を求めます。」

鳴滝松本町に新バス停

右京区住民は交通局と1月29日、市バスの要望で交渉しました。宇多野から参加した皆さんから国道162号線で新バス停の要望を求めました。

嵯峨野三条通に新バス停

右京区住民は1月29日、交通局と市バス運行について交渉しました。嵯峨野から参加した住民から「三条通の新しい新バス停を」

2月予算市会開会へ

京都市会の2月審議は12日から、議案説明会を始めます。京都市は1月31日、一般会計の総額が794.4億円となる2019年度予算案の概要を発表しました。



日本共産党市議団は、市民生活応援の「予算要望書」を提出しています。要望書の内容は、昨夏の台風災害や市民生活応援対策など。実現のため論戦を強めます。

高瀬川ガードレール改修を

嵯峨野小学校の北側の高瀬川沿いガードレールは古くなり危険な状況となっています。このガードレールの改修を求め、今日は、地域の皆さんも参加し、京都市建設局西部土木事務所と現地交渉しました（写真）。

